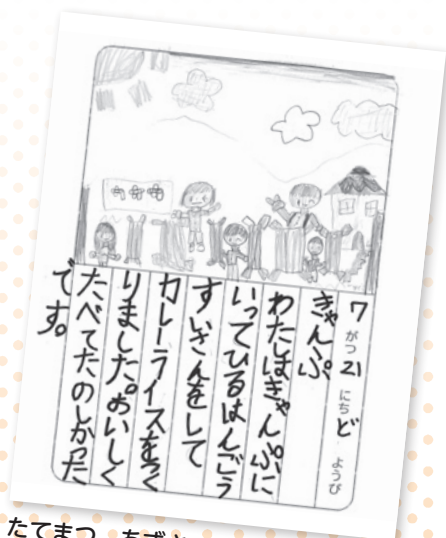




前期課程



あさい みなみ



たてまつ あずさ



すずき せい



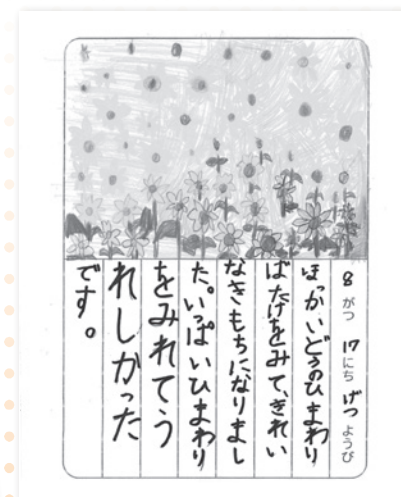
飛島学園10月の行事予定

6日(火)	体育祭
11日(日)	村民体育祭
15日(木)	就学时健康診断
20日(火)	9年学力テスト
21日(水)	文化祭
22日(木)	7年マナー講座
27日(火)	減農薬野菜給食
28日(水)	
～30日(金)	7年職場体験

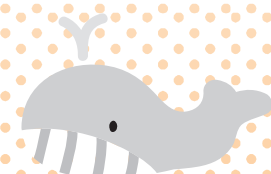
夏休み



くしだ わこ



おおたに こうせい



くるみや しゅうた

後期課程

ロボットのすごさを学んだ一日

八年B組 松下 輝

僕はカワサキロボットサービスに行つて、初めて知ったことがたくさんありました。一つ目は、産業用ロボットとサービスロボットの二種類があることです。今までロボットはサービスロボットしかなく、飲食店や公共施設で活躍しているものだと思っていました。しかし今回の体験を通して、主に工場で使われる産業用ロボットがあることを知りました。二つ目は、産業用ロボットにも小さくて安全なロボットがあることです。普通の産業用ロボットは大きく力が強いいため、人に当たるとけがをする危険があり、周囲に囲いが設けられています。しかし、duArOは一人分ほどの大きさで、人に当たると自動で止まる安全なロボットです。工場での作業だけでなく、箱詰めなどさまざまな作業ができることを知り、いろいろな形の産業用ロボットが活躍していることに驚きました。

ロボットの新たな発見

八年A組 三輪 遥

私は今回の体験を通して、ロボットにはさまざまな種類があり、それぞれ得意なことや苦手なことがあることを学びました。例えば、軽いものを運ぶロボットは動きが速い方で重いものは運べず、重いものを運ぶロボットは大きな荷物を運べますが動きはゆっくりであるなど、それぞれに特徴があることが分かりました。特に私は、パレタイズロボットとduArOに興味をもちました。パレタイズロボットは、人なら二つづつしか運べないケースを度々九個も運べると聞き、その力強さに驚きました。また、duArOは人に当たると自動で停止する安全機能があり、さらに簡単に移動できる点がすごいと思いました。操作に困ったときには係の方が優しく教えてくださったおかげで、最後まで体験することができました。ロボットを実際に操作するのは初めてでしたが、とても楽しく、多くの新しいことを知ることができた貴重な経験になりました。



カワサキロボットサービスで学んだこと

八年B組 二村 旺至郎

カワサキロボットサービスで学ばせていただきロボットについて興味が湧きました。まず気になったのはロボットの定義についてです。ロボットとは人の代わりに何らかの作業を自律的に行う装置、機械だと知りました。ロボットと機械の違いはよく知らなかったのも勉強になりました。またロボットには、サービスロボット、工場などで使われている産業用ロボットの2種類があると知りました。産業用ロボットは単純作業が得意で、人には持てないほどの重いものを持てたり、重労働ができるなどのメリットがあると知りました。ロボットを使うことでたくさんさんのものが作れるようになったり、安くなったり、質が良くなったりというんな良いことがあると思います。これからロボットが進化していくと今まではできなかった危険なことや、難しいこと、命を救うことだってできると思います。

カワサキロボットサービスでの経験

八年B組 太田 幸作

見学で特に印象に残っているのは、実際にロボットのプログラミングを体験させていただいたことです。自分が入力した命令の通りに、大きなロボットが正確に、そしてスムーズに動いた瞬間はとても感動しました。体験の中で、ロボットは人間が正しく命令を出して初めて、安全に、そしてスムーズに動くことができるのだと分かりました。少しでも指示がずれると思った通りに動かないため、細かい設定や確認を積み重ねる大切さを学ぶことができました。学校の授業だけでは分からなかった、技術の奥深さやものづくりの楽しさを肌で感じることができました。また、スタッフの皆様が優しく丁寧に指導してくださったおかげで、プログラミングの仕組みを楽しく学ぶことができました。最先端のロボットがこれからの社会をどのように支えていくのかを深く知る、貴重な機会となりました。この素晴らしい経験を、これからの学校での技術の学習にしっかりと生かしていきたいと思っています。

